

2022年8月10日
日本貨物鉄道株式会社

東北・新潟・北陸地区大雨による貨物列車への影響について (8月10日14時現在)

8月3日から前線の活動が活発化したことによる大雨の影響により、東北・北陸地方及び新潟県内の複数区間で運転を見合わせているため、貨物列車の運休及び大幅な遅延等が発生していますのでお知らせします。ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。

なお、詳細については、当社ホームページの「現在の輸送状況」も併せてご参照ください。
(下線部が前回リリース(8月8日14時00分現在)から更新した内容となります。)

1. 貨物列車の主な運転中止区間と運転再開予定(別紙地図参照)

- ・いわて銀河鉄道線等 盛岡(夕)～八戸貨物駅間 (8日15時運転再開)
 - ・奥羽線 秋田貨物駅～大館駅間 (11日昼頃運転再開予定)
大館駅～青森信号場駅間
 - ・北陸線 米原駅～南福井駅間 } (11日5時頃運転再開予定)
 - ・湖西線 山科駅～近江塩津駅間 }
- ※(夕)は貨物ターミナル駅の略

2. 迂回輸送実施について

8日に、関西地区～北海道間の臨時列車を東海道線・いわて銀河鉄道線・青い森鉄道線経由で1往復運転しました。9日発も予定しておりましたが道南地区大雨のため、運休になりました。このほか、本州～北海道間などの貨物列車について追加運転を行います。

3. その他

8月12日については、5月20日に国土交通省より発表されました「お盆の一部時間帯における北海道新幹線青函トンネル内の高速走行(「時間帯区分方式」による時速210km走行)」の新幹線列車の一部に影響が生じる見込みです。詳細はJR北海道のホームページ等をご参照ください。

4. 今後の見通しについて

現在のところ、奥羽線(大館駅～青森信号場駅間)以外の区間の運転再開予定につきましては上記1の通りです。奥羽線につきましては、状況がわかり次第お知らせします。

8月10日14時現在の運転中止区間と
主な被害箇所



※  運転中止区間

※(夕)は貨物ターミナル駅の略